



新宿区

# 『新宿力』で創造する やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和5年第1回区議会定例会  
新宿区長定例記者会見資料  
令和5年2月13日

事業名	ICTを活用した教育の充実	予算(案)の概要	75 ページ
予算額	令和5年度予算額 (前年度予算額)	1,516,975 千円 935,397 千円	(拡充)
取材先	教育委員会事務局教育指導課長 荒井 (電話 03-5273-3084)		

## ～子どもたちの学びたいを叶えるICT～

・子どもたちが将来の社会で生きていくために必要な資質・能力を育むために、再構築したICT環境をより一層有効活用するとともに、各校の教材の共有、プログラミング教育及びデジタル教材を活用した教育活動を支援します。

・ICT機器を最大限に活用し、子どもにとってより分かりやすく学習効果の高い授業を実現できるよう授業改善を推進していきます。

### 新宿区版GIGAスクール構想の実現

【予算額 1,395,833千円】

#### ■新宿区版GIGAスクール構想の理念・目指す授業像

～児童・生徒が自己の学び方に合わせてタブレット端末を活用し、自ら学び、自ら考え、自ら表現する授業～

- 視点1 個別最適な学び → デジタルドリル等の活用
- 視点2 協働的な学び → 協働学習支援ツール等の活用
- 視点3 学習機会の確保 → 休校・学級閉鎖中のオンラインによる学習指導

#### ■児童・生徒一人1台タブレット端末の運用

新宿区版GIGAスクール構想を推進するため、児童・生徒一人1台のLTE通信対応のタブレット端末を運用しています。  
(運用予定期間：令和2年度～令和5年度)

小学校・中学校

Microsoft製  
Surface Go 2  
14,556台



特別支援学校・学級

Apple製  
iPad (第8世代)  
346台



◎タブレット端末及びデジタルドリル等の学習支援ソフトの利用期間を令和5年度から令和6年度まで延長します。

◎引き続き児童・生徒の学習機会を確保するため、増加傾向にある児童・生徒数に適切に対応していきます。

### 児童・生徒の学習意欲を引き出す授業の実現

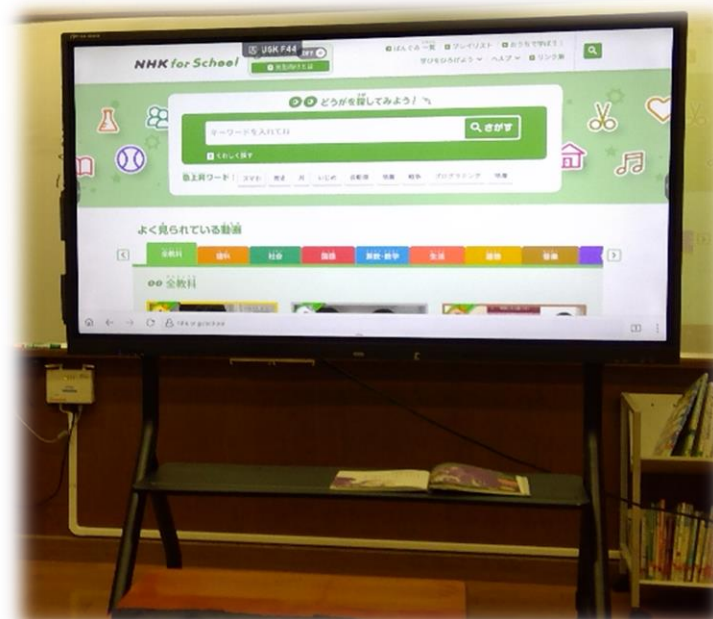
【予算額 63,283千円】

#### ■普通教室プロジェクタの更新

新宿区では、平成29年度に区立学校の普通教室にプロジェクタを設置し、大画面でデジタル教材を提示するなど、授業で活用してきました。このプロジェクタの保守期間が令和5年度中に終了するため、機器の更新を行います。

#### ■ディスプレイ型電子黒板の導入

授業の質的向上を図り、児童・生徒の学習意欲を一層引き出すために、より使いやすく、教育効果の高い「ディスプレイ型電子黒板」を設置します。



ディスプレイ型電子黒板 イメージ図

- ◎視認性・音質ともに高精度
- ◎ディスプレイ単体でホワイトボードとして利用可能
- ◎その他、多数の機能を備えており、幅広い活用が可能

### ICT支援員による支援内容の充実

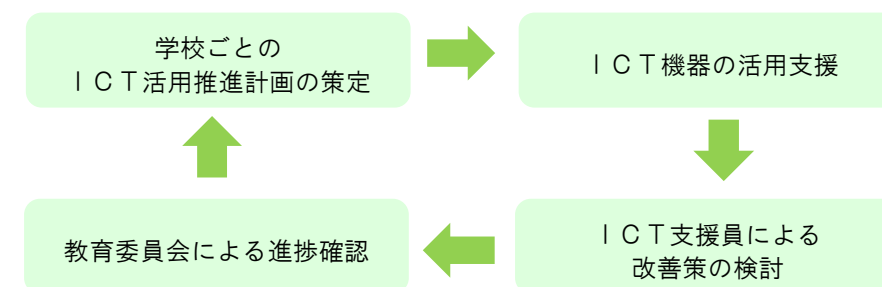
【予算額 57,859千円】

#### ■ICT支援員による支援体制

新宿区では、授業でのICT機器の効果的な活用を促進するため、令和4年8月から学校における活用をサポートするICT支援員の巡回体制を強化し、各校において月4回・終日滞在での支援巡回を実施しています。

#### ■授業支援サイクル

ICT支援員が、計画策定・支援・確認・改善を繰り返し行うことで、授業等でのICTの効果的な活用を一層促進します。



### オンラインを活用した東京都連携事業の実施

#### ■仮想空間(メタバース)を活用した児童・生徒支援

つくし教室や国際学級に通う児童・生徒がオンライン上で自身の分身であるアバターを使い、他の児童・生徒と相互に交流するなどの活動を行っています。

- 1 事業開始  
令和4年12月から
- 2 対象児童・生徒  
つくし教室または国際学級に通う児童・生徒

